

株主メモ

- **事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
- **定時株主総会** 基準日 毎年3月31日
開催日 毎年6月中
- **剰余金の配当** 期末配当基準日 3月31日
中間配当基準日 9月30日
- **単元株式数** 100株
- **公告方法** 電子公告（事故その他やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載）
<http://tpr.co.jp/>
- **株主名簿管理人** 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
- **特別口座の口座管理機関** みずほ信託銀行株式会社
- **同事務取扱場所** みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
- **お問い合わせ先**

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主 配当金受取り 方法の変更等)	お取引の証券会社等	みずほ証券 本店、全国各支店 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗） みずほ信託銀行 本店及び全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先、電話お問い合わせ先、各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

- ホームページアドレス <http://tpr.co.jp/>

お知らせ

単元未満株式の買取制度について

単元未満株式（100株に満たない当社株式）を当社が買い取る【買取制度】がございます。

詳しくは、みずほ信託銀行(0120-288-324)にお問い合わせください。

■ 買取制度の例（150株ご所有の場合）



配当金の確定申告について

確定申告の際には、同封の配当金計算書をご利用いただけます。株式数比例配分方式を選択された株主様については、お取引の証券会社にご確認ください。

TPR株式会社



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



Innovate&Expand

TPR

第83期 中間報告書
2015.04.01 - 2015.09.30

TPR株式会社
証券コード：6463(東証一部)

株 主 の 皆 様 へ

平素は格別のご高配を賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

弊社第83期第2四半期連結累計期間が終了しましたので、概況につきご報告申し上げます。

当上期も引き続き好調な業績をあげることができました。

当第2四半期連結累計期間を取り巻く経済環境は、国内においては消費増税の反動も一巡し、緩やかな回復基調で推移しました。原油価格やエネルギーコストの下落による好材料があるも、円安の定着による資材価格の上昇により、コスト面で不安定な状況で推移しました。海外においては、アメリカは引き続き好調を維持しましたが、中国を始めとした新興国で景気が停滞し、先行きに不透明感が残る状況で推移してまいりました。

当社グループが主として関連する自動車業界におきましては、国内では乗用車販売の回復に力強さはなく、海外においても、中国を含め、アジア地域での販売数量の伸び率の鈍化、または減少の傾向が顕著となっております。こうした状況の中、当社グループはアジアや北米等の海外市場での受注増加と円安の後押しを受け、売上高は前年同期比9.4%増の853億円となりました。また、継続的な原価低減活動、経費圧縮などを推進してまいりました結果、営業利益は同12.5%増の102億円、経常利益は同7.4%増の119億円となりました。一方、純利益（親会社株主に帰属する四半期純利益）は、非支配株主に帰

属する四半期純利益の増加、法人税の増加などにより、同7.9%減の58億円となりました。

中間配当につきましては、期初予想通り、一株当たり24円とさせていただきたいと存じます。

新中期経営計画達成に向けて邁進してまいります。

2015年度は、弊社17中期経営計画のスタート年度です。当下期につきましては、中国、新興国の景気低迷が引き続き見通しではありますが、当社は労働生産性を増して、世界6極に展開済のエンジン関連事業の競争力を一層高めてまいります。さらに、ファルテックを始めとした新規分野各社による多角化の効果を最大限に発揮し、「2020年純利益200億円」目標達成の一里塚としたいと存じます。

今後とも株主の皆様の変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

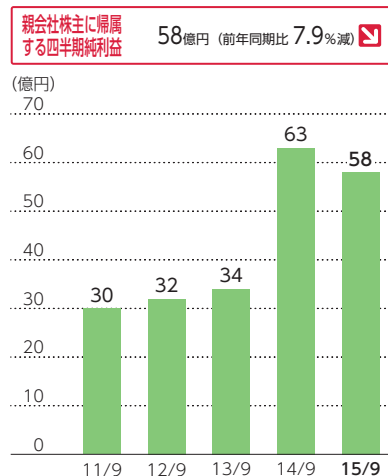
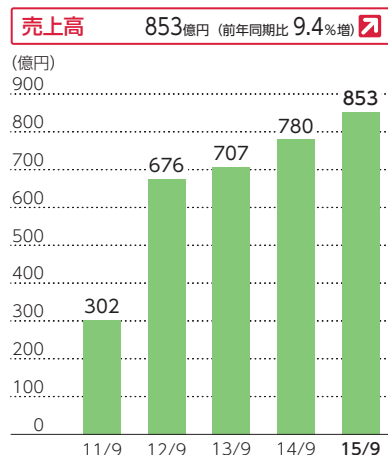
代表取締役会長兼CEO

富田 健一



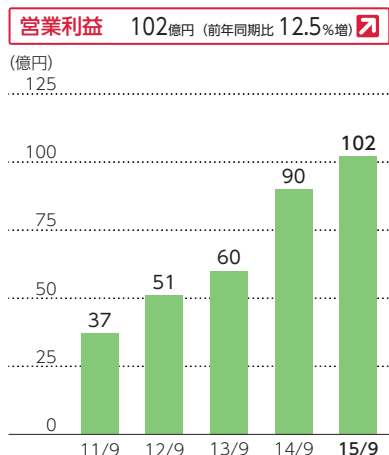
■ 第2四半期連結決算ハイライト

■ 売上高	853億7千3百万円
■ 営業利益	102億1千7百万円
■ 経常利益	119億5百万円
■ 親会社株主に帰属する四半期純利益	58億3百万円

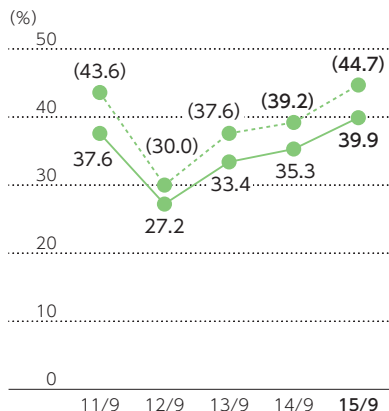


■ 2016年3月期通期連結業績予想

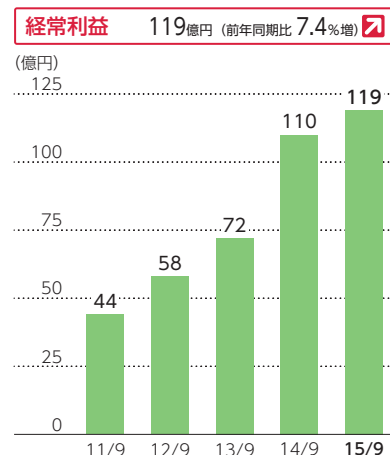
■ 売上高	1,754億円
■ 営業利益	212億円
■ 経常利益	244億円
■ 親会社株主に帰属する当期純利益	128億円



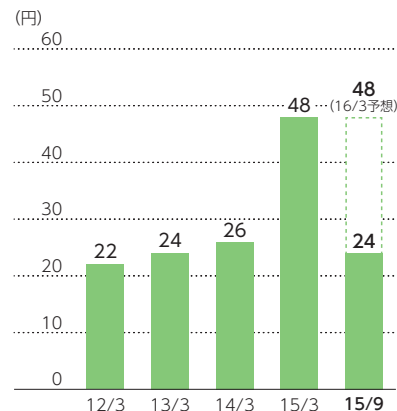
自己資本比率



※ () 内は、総資産から現預金を控除した場合の数値



1株当たり配当金



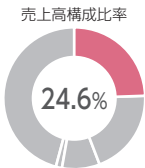
セグメント情報

セグメント業績

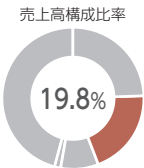
売上高構成比率
(当第2四半期連結累計期間)

日本 アジア 北米 その他地域 ファルテックグループ

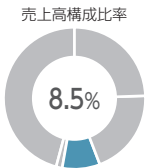
T P R グループ（ファルテックグループを除く）



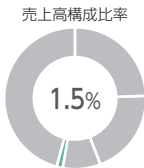
国内市場向け、外需向けの受注の変動が少なかったため、売上高は209億76百万円と前年同期に比べ6億92百万円の減収となりました。セグメント利益は減収の影響と、生産再配置に伴う、一時的な費用増の影響を受け、31億7百万円と前年同期に比べ4億15百万円の減益となりました。



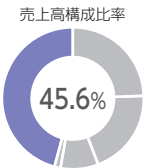
アジア市場では市場が後の退する中、新規受注の獲得と円安による為替換算の影響もあり、売上高は168億88百万円と前年同期と比べ44億21百万円の増収となりました。セグメント利益は52億56百万円と前年同期と比べ15億19百万円の増益となりました。



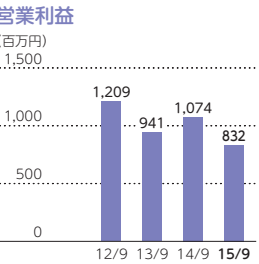
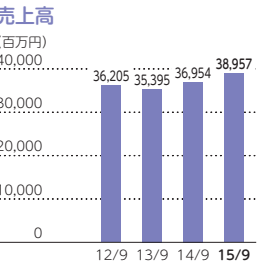
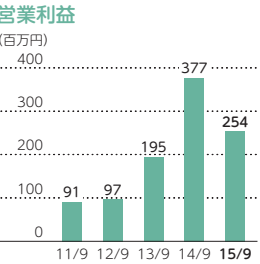
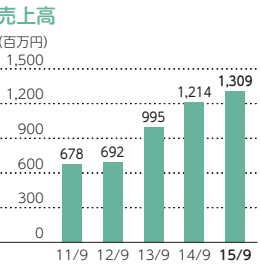
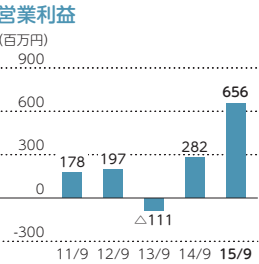
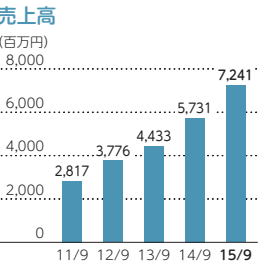
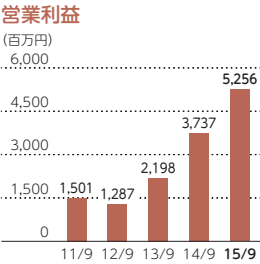
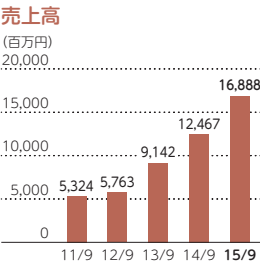
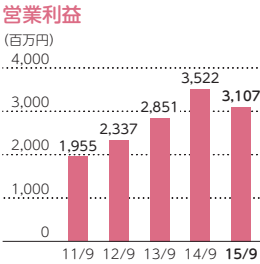
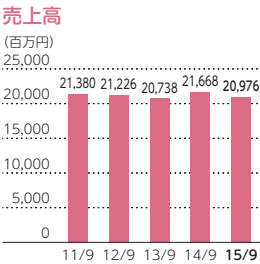
北米経済が堅調を維持する中、円安による為替換算の影響もあり、売上高は72億41百万円と前年同期と比べ15億9百万円の増収となりました。セグメント利益は新拠点の黒字化により6億56百万円と前年同期と比べ3億73百万円の増益となりました。



欧州市場では、円高による為替換算の影響を受けるも、売上高は13億9百万円と前年同期と比べ95百万円の増収となりました。セグメント利益は、南米の新拠点の創業費用により2億54百万円と前年同期と比べ1億23百万円の減益となりました。



ファルテックグループでは、北米、タイでの受注増により売上高は389億57百万円と前年同期と比べ20億3百万円の増収となりました。セグメント利益は英国子会社での新車立ち上げ費用増等により8億32百万円と前年同期と比べ2億41百万円の減益となりました。



連結財務諸表

四半期連結貸借対照表（要旨）

単位：百万円		
科目	当第2四半期末 (2015.9.30現在)	前期末 (2015.3.31現在)
資産の部		
流動資産	90,702	89,224
固定資産	108,815	111,878
有形固定資産	62,648	60,266
無形固定資産	2,617	3,111
投資その他の資産	43,549	48,500
資産合計	199,518	201,102
負債の部		
流動負債	61,558	64,402
固定負債	36,477	37,841
負債合計	98,036	102,244
純資産の部		
株主資本	59,870	55,084
その他の包括利益累計額	19,674	22,641
新株予約権	69	70
非支配株主持分	21,867	21,061
純資産合計	101,482	98,858
負債純資産合計	199,518	201,102

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、107億16百万円（前年同期比126.3%増）となりました。主な資金の増加は、税金等調整前四半期純利益が118億48百万円（同8.1%増）、減価償却費が44億41百万円、主な資金の減少は、法人税等の支払額が26億97百万円、持分法投資損益が15億29百万円、たな卸資産の増加額が14億64百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、59億62百万円（同4.0%増）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出が58億59百万円及び有形及び無形固定資産の売却による収入が773百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、52億42百万円（同543.9%増）となりました。これは主に長期借入れによる収入が56億91百万円及び返済による支出が42億45百万円、短期借入金の増減額による支出が31億6百万円、非支配株主への配当金の支払額が18億48百万円、配当金の支払額が10億6千万円等によるものであります。

四半期連結損益計算書（要旨）

単位：百万円		
科目	当第2四半期 (2015.4.1～ 2015.9.30)	前第2四半期 (2014.4.1～ 2014.9.30)
売上高	85,373	78,036
売上原価	62,100	57,493
売上総利益	23,273	20,542
販売費及び一般管理費	13,055	11,458
営業利益	10,217	9,084
営業外収益	2,283	2,419
営業外費用	595	416
経常利益	11,905	11,086
特別利益	179	85
特別損失	236	216
税金等調整前四半期純利益	11,848	10,956
法人税等	2,818	2,864
過年度法人税等	505	—
四半期純利益	8,525	8,091
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,721	1,788
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,803	6,302

四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

単位：百万円		
科目	当第2四半期 (2015.4.1～ 2015.9.30)	前第2四半期 (2014.4.1～ 2014.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,716	4,735
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,962	△ 5,731
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,242	△ 814
現金及び現金同等物に係る換算差額	60	△ 296
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 427	△ 2,107
現金及び現金同等物の期首残高	20,268	19,764
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,059	121
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,900	17,778

中国大学生TPR奨学金調印式

2015年3月15日中国安徽省安慶市のホテルにて、安慶市張主席等市政府関係者を始めとして、現地合併会社及びTPR関係者等が出席し、中国大学生の為の奨学金制度の調印式が行われました。



2010年に大学生奨学金制度が調印されて契約の5年が経過した為、更に継続することとなったものです。経済的に苦しい学生の支援としてこの活動が継続できることに対して市政府、関係者から感謝の言葉があり、TPR平出前会長からは「TPRとしてこの安慶市で地域に貢献できる事は光栄である」旨を伝えました。

今後もTPRと安慶市との関係が友好かつ益々発展していく事を全員で祈念して終了しました。

三菱重工業より「優良賞」受賞

4月23日に三菱重工業の仕入先66社が参加して「平成26年度取引先表彰式」が開催され、TPRが「優良賞」を受賞しました。TPRは機能品部会（23社）に所属しており、この部会の中で技術・価格・品質・納期評価としてトップの成績であったため、表彰されました。昨年は優良賞で今回が4度目の表彰となり、優良賞は2年連続の受賞です。



今後もお客様からの厚い信頼に応えられる様、更にQCDT向上に取り組んでいきます。

広島営業所開設

10月1日に、広島営業所を開設しました。JR広島駅新幹線口から徒歩10分と交通至便な場所です。広島地区のシリンダライナ、バルブシートの受注増大に加え、新たにピストンリングの新規受注が決定したことから拠点開設に踏み切りました。今後さらなる受注獲得、拡販へ繋げるべく、タイムリーでよりきめ細かい対応をしていきたいと思ひます。



会社概要

- 社 名 TPR株式会社
- 所在地等 〒100-0005
東京都千代田区丸の内一丁目6番2号
新丸の内センタービル
TEL：03-5293-2811（大代表）
FAX：03-5293-2824
URL：http://tpr.co.jp/
- 資 本 金 46億26百万円
- 設 立 1939年12月3日
- 従 業 員 739名

株式情報

株式の状況

発行可能株式数	135,000,000 株
発行済株式数	35,999,099 株
株主数	5,226 名
上記のうち議決権を有する株主数	4,526 名

大株主（上位10名）

株主名	所有株数 (株)	持株比率 (%)
明治安田生命保険相互会社	2,395,000	6.76
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	2,293,000	6.48
トヨタ自動車株式会社	2,070,600	5.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	1,619,300	4.57
株式会社みずほ銀行	1,518,800	4.29
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,414,900	3.99
ヒューリック株式会社	1,231,812	3.48
CMBL S.A. RE MUTUAL FUNDS	1,123,800	3.17
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	950,282	2.68
TPR取引先持株会	939,800	2.65

(注) 持株比率は、自己株式（617,969株）を控除して計算しています。（小数点第3位以下切り捨て）

所有者別株式分布状況

